



No. 147

発行所 泉町連合区  
 発行責任者 連合区会長 加納 弘夫  
 事務局 (泉公民館内)  
 土岐市泉中窯町 TEL 55-3653  
 編集部長 渡辺 謙二

題字 加納 弘夫

# 令和5年度 自治会要望事項(泉町連合区)

令和5年度泉町連合区会は、本年度の要望事項として6月に2件の要望(継続件名)を市に提出いたしました、その回答が10月2日付けでありましたので報告いたします。

一点目は、公民館建て替え(泉公民館の建設促進)と二点目は、道路拡幅・整備(道路の建設)です。回答内容については、別表のとおりです。

なお、継続件名については、町民の方々のご意見等を聞き、次年度以降順次、具体的な方向性を連合区会として市側に提案希望を行ってまいりますので、泉町の方々のご意見等のご協力をお願いいたします。

泉町連合区会 会長 加納 弘夫

## 泉町連合区会への市からの回答

番号	要望事項	場所	回答	担当課
1	泉公民館の建設促進	泉中窯町1-1 (泉公民館)	現泉公民館は建設後42年が経過しており、新たな泉公民館に求められる役割や機能などについて、町民の皆様のご意見・ご要望をお聞きしながら、用地を含めた将来計画を検討してまいります。	生涯学習課
2	道路の建設	国道19号線池の上交差点から県道土岐可児線五斗蒔まで	昨年度、「池ノ上交差点一緑ヶ丘」区間(第1工区)の概略検討結果について地元市議会議員、自治会役員の方に御説明差し上げたところです。事業実施のためには家屋移転補償など多大な地元調整および協力が必要となります。地元の熟度を挙げて頂く必要があります。	建設総務課 土木課



清安寺 天龍画 山口 晃作

- 年末年始 各神社行事予定**
- ▼久尻区・駅前区久尻神社
    - 大祓神事 十二月三十一日
    - 歳旦祭 一月一日
    - 御神灯祭(どんと焼き) 一月十四日
  - ▼大富区白山神社
    - 大祓越年祭 十二月三十一日
    - 歳旦祭 一月一日
  - ▼定林寺区稻荷神社
    - 大祓・除夜祭 十二月三十一日
    - 歳旦祭・祈願祭 一月一日
  - ▼河合区八幡神社 神明神社
    - 元旦祭 一月一日

# 泉町スポーツ・フェスティバル

十月二十九日、日曜日(午前)、秋晴れの中、長年続いた「泉町民運動会が「泉町スポーツ・フェスティバル」として内容も新たに開催されました。

イベント代表者の小栗会長は「初めての取り組みのため、試行錯誤の繰り返しでした。今回をベースに来年度はさらに良いイベントに進化できればいいと考えています」と挨拶されました。

用意された十種類の種目から、各々興味があるものや得意なスポーツを選んでチャレンジし、五つ以上体験すると袋詰めの商品がもらえます。グラウンドゴルフでは、同クラブ長寿会(泉が丘・大徳原)に運営協力をいただきました。



竹とんぼを賞品としてご準備くださった長寿会の額縁さん



卓球 他



フラフープ



インディアカ



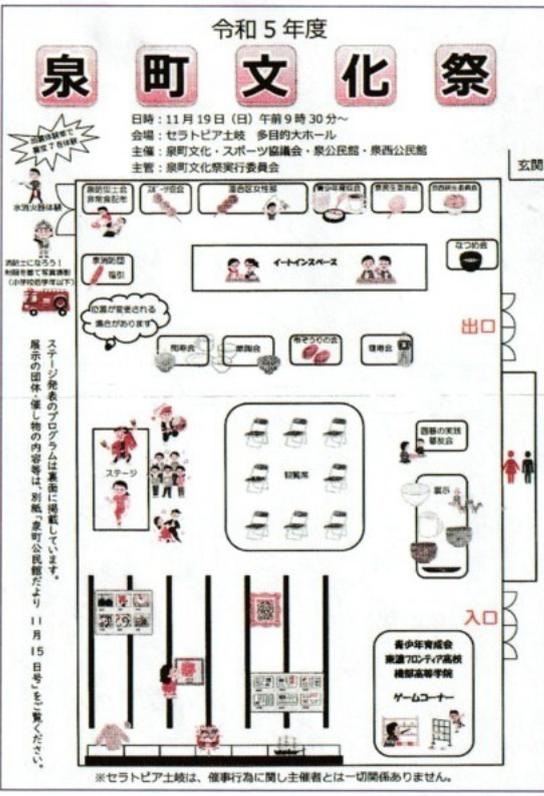
サッカー

# 令和五年度 泉町文化祭

十一月十九日(日)、昨年度まで泉・泉西公民館をシヤトルバスでつないで行われてきましたが、今年はセラトピア土岐大ホールを使い盛大に実施されました。

会場は、早朝より二十六サークルの皆さんが歌や踊りや健康ストレッチなど多種多様な演目を披露するステージと観覧席を中心に、町内の各団体が、陶芸品や手作りの品々の展示・販売を行い、更には地震体験車による震度7クラスの体験が泉防災士会によって行われました。

初めてセラトピア土岐で行う泉町文化祭、一日お年寄りから小さなお子さんまで食事、鑑賞、体験と楽しまれ、二か所開催の文化祭より多くの催しが充実し、泉町の文化コミュニケーションに意義を感じました。



※セラトピア土岐は、催行事務に関し主催者とは一切関係ありません。

秋祭り 久尻・駅前区

十月八日午後、久尻神社では例大祭が執り行われました。

神事に続き、巫女舞が奉納され、地域の方の無病息災、家内安全、発展と安寧が祈念されました。

地域の安泰を願って練り歩く子ども神輿は、十二時過ぎから降り出した雨のため参拝を見送る町内もあり、広い境内を埋めるたくさんのお神輿と法被の子どもたちをみる事ができないのは残念でした。

一部参拝の町内は、社務所前で神主さんに祈禱をし



てもらい、子どもたちも頭を垂れて神妙な顔でお祓いをうけていました。



秋祭り 大富区

大富区の秋祭りは白山神社の例大祭に併せて行われ、午前中に神事、昼頃から五名の巫女舞が行われました。町内の子ども神輿のお祓いを受け、それぞれの町内練り歩きを行う予定でしたが、雨脚が強くなつた

め、残念ながら公民館などで神輿を囲んで子どもたちの記念写真を撮り、お菓子を配って解散となりました。それでも多くの子どもたちは法被を着たり笛を吹いたりして、祭りの雰囲気を楽しんでいました。



秋祭り 定林寺区

定林寺秋祭りは十月八日午前中、曇りの中での開催となりました。朝早くから各町、神輿出発地に子ども等が集まり、「出発」の声とともに太鼓の音が町内に響き、練り歩きがはじまりました。そのころ稲荷神社の境内では静かに神事が行われていました。

そして境内に神輿が集まり、壮観な姿を見せました。厳かな雰囲気の中、皆の前で巫女が舞い、宮司による神輿の祓いが行われ、神へ秋の収穫に感謝を祈りました。



秋祭り 河台区

十月八日、天気心配される中、十二時より河台区の神事が執り行われ、お祓いを受けた後、神馬を先頭に各町の神輿が神社を後にしました。

残念ながら途中雨が強くなり、子どもたちは神輿練り歩きを中断、傘をさして大人が神輿を引く町内もありました。神馬も皆さんも合羽を着て笑顔で夕方まで練り歩きました。



# ききょうクラブ文化会館

久尻の文化会館が約半世紀の役目を終え、来年取り壊される予定です。

その文化会館のホールに私が訪れたのはかなり前ですが、木立の中に建つその白い姿は近くを通るたびに目に付いていました。

思い起こせば、泉中学校のブラスバンドの演奏会、土岐市民の歌発表会、図書館などいろいろと活用され入り口には昭和二十五年、瑞浪より早く隠居山で発見された哺乳動物化石（パレオパラドキシア タバタイ 約一七〇〇万年前の泉町の先住民?!）の骨格標本がどんと展示されていました。今は土岐市美濃陶磁歴史館による文化財展示、学術調査などに活用され、時折訪れる訪問客に哺乳動物化石標本は頭を下げ挨拶をしてくれるところでした。

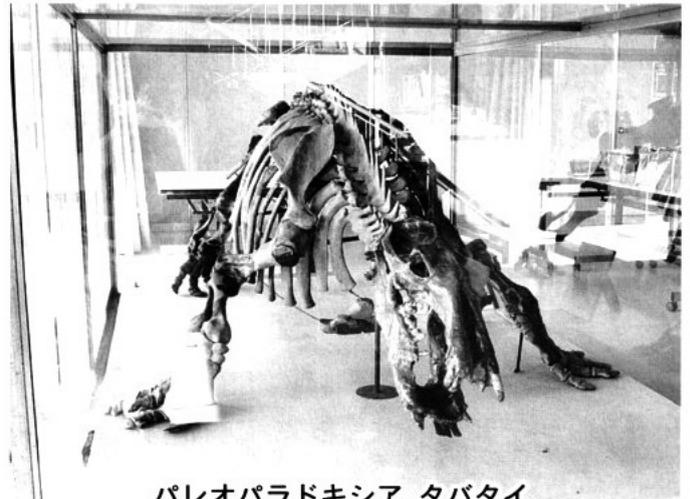
そのような文化会館も来年下期から解体が始まり、令和九年度末新しい姿に変わ

わる予定です。

少し寂しい思いもありますが、新しい姿で土岐市民のほか多くの方々に活用されここから温故知新が生まれればまた夢が広がります。

文化会館の管理を市から委託されている土岐市文化振興事業団では、来年三月に解体前の文化会館を公開予定です。

泉町民として文化会館を懐かしみ、新しく生まれ変わる姿に期待したいです。



パレオパラドキシア タバタイ



開館時



現在

## 土岐の新しい博物館をつくっています!

土岐市泉町久尻にある、開館40年以上の歴史をもつ「土岐市美濃陶磁歴史館」。建物が古くなってきたため、建て替えて新しい博物館をつくりま



### ききょうクラブ 余技作展

ききょうクラブとして生まれ変わった土岐市老連が九月九〜十一日セラトピア土岐で余技作品展を開催。泉町からも六十歳以上の方々が経験のじみ出る手作り作品をこれぞとばかり出展。コミュニティの中に歓喜が沸いていました。